

株式会社日本レジストリサービス
代表取締役社長 東田 幸樹 殿

JPドメイン名諮問委員会
委員長 後藤 滋樹

答申書（案）

第8期JPドメイン名諮問委員会委員の選任方法についての諮問書（JPRS-ADV-2014002）
について答申致します。

主 文

JPドメイン名諮問委員会第8期委員は、以下の各号の団体・分野より各1名ずつ当委員会
が推薦を行うものとする。

- (1) 一般社団法人日本ネットワークインフォメーションセンター（以下「JPNIC」）
- (2) JPドメイン名指定事業者
- (3) インターネットサービスプロバイダー
- (4) 一般企業
- (5) 学識経験者
- (6) インターネットユーザー
- (7) 日本国政府

理 由

JPドメイン名諮問委員会委員は、JPNICの理事会より推薦を受けた第1期委員以来、
(1) JPNIC、(2) JPドメイン名指定事業者、(3) インターネットサービスプロバイダー、
(4) 一般企業、(5) 学識経験者、(6) インターネットユーザーの各団体・分野より、候
補者を株式会社日本レジストリサービス（以下「JPRS」）に推薦している。この6つの
団体・分野は、現時点においても、JPRSのJPドメイン名登録管理業務の公平性および
中立性の実現という当委員会の役割に鑑み、依然として妥当であると考え。さらに、
ドメイン名とDNSの安全性や信頼性をより高めるために、日本国政府とJPドメイン名
レジストリであるJPRSやDNSオペレーターなどが連携・協力すべき状況が増えてきて
いること、そして、日本国政府自身もドメイン名の利用者として重要な関係者である
ことを踏まえると、当委員会に日本国政府からの委員を追加することが望ましいと
考える。

よって、次期委員については、これまでの6つの団体・分野に日本国政府を加えた
7つの団体・分野から各1名の推薦を行うことが望ましいと考える。

以上